

子ども



公益財団法人

日本ユニセフ協会

団体の概要

ユニセフ(国際連合児童基金)は、世界の子どもたちの命と権利を守るために活動する国連機関です。1946年に、第二次世界大戦後の子どもたちへの緊急支援を行うために創設されました。現在は、世界150以上の国と地域で子どもたちが直面する課題に、包括的に取り組んでいます。

日本ユニセフ協会(1955年設立)は、募金活動、子どもたちの現状とユニセフの活動を伝える広報活動、アドボカシー(政策提言)活動を行っています。ユニセフ協会は世界36の国と地域にあり、ユニセフの活動はすべて、ユニセフ協会を通じた個人、企業等の皆さまからの募金と、政府等からの任意の拠出金によって成り立っています。



©UNICEF/NYHQ2005-0207/Pietrasik

主な活動

- **乳幼児のケア**：予防接種、栄養補助食、安全な水の提供やトイレの整備などの実施
- **教育**：男女の区別なく、子どもが質の高い教育を受けられるよう、教材の提供や教師の研修などを実施
- **子どもの保護**：児童労働、商業的な性的搾取などの暴力、虐待から子どもを守るための法制度の整備
- **HIV/エイズ撲滅**：母子感染予防、若者の感染予防、病気の治療、エイズで親を亡くした子どもの保護



©UNICEF/NYHQ2005-0751/Bagla

寄附金の活用方法

皆さまのご支援によって、例えば、

- 5万円で、深刻な栄養不良児のための栄養補助食1560袋
- 100万円で、生徒40人分と教師1人分の基礎学習教材が入った「スクール・イン・ア・バッグ」187セット
- 350万円で、緊急時の医療用品・器具10,000人分(3ヵ月分)が入った緊急保健キット2セット
- 1000万円で、電気が安定供給されない地域で予防接種用ワクチンを保冷するための太陽光発電冷蔵庫24台

を用意することができます。

物資支援のほか、保健師、教師などの人材育成や啓発活動などにも、有効に活用させていただきます。

活動報告について

年4回発行する「ユニセフニュース」や年次報告のほか、随時ホームページにてご報告いたします。

所在：〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス
TEL：03-5789-2013(受付時間／9:00～17:00 土・日・祝日を除く)
<http://www.unicef.or.jp>